# Society 5.0（サイバー空間と現実の空間を結ぶ社会）

これからめざす社会は、これまでの社会と何がちがうのだろう

Society 1.0
狩猟社会

Society 2.0
農耕社会

Society 3.0
工業社会

Society 4.0
情報社会

Society 5.0
新たな社会

## Society 5.0 のしくみ（模式）

**現実の空間（フィジカル空間）**



人・車・家・病院などのようす
（センサーなどでとらえる）

**データを集める**

高度に融合

**結果を返して役立てる**

例：混雑をさける道の案内、
病気の早期発見、災害への備え

**サイバー空間**



データをためる

AI

AIで分析・予測する

### めざす社会と、考えたいこと

**両立する**
経済の発展と、
社会の課題の解決

**人間中心**
一人ひとりが、多様な幸せ
を実現できる社会

**考えよう**
どんな課題を解決したいか。
倫理・法・社会の課題もある

※ 模式図。社会の区分と説明は内閣府による。Society 5.0は、第5期科学技術基本計画（2016年）で示された。